

たんぽぽ新聞

平成 29 年（2017 年） 7 月 31 日 第 6 号

「家庭福祉員たんぽぽ」は、平成 29 年 4 月より国による地域型、認可園「家庭的保育施設たんぽぽ」となり、進級した 2 歳児 2 名と、新たに 1 歳児 2 名、0 歳児 1 名を迎えて、男児 5 名で新年度をスタートさせました。4 月のご両親も、子供たちもドキドキの毎日だったのではないのでしょうか。最初は泣いていても、あっという間に園の生活に慣れていき、今ではニコニコの笑顔で登園しています。遊びの中ではお友だちとの関わりが増えていきますし、給食では何でもたくさん食べられるようになってきました。園では今年度から新しい活動も増えましたので、子ども達の様子をお伝えしつつ、紹介していこうと思います。

はたけ

たんぽぽ開園当時から調布市の市民農園に応募していました。今年度めでたく畑を借りられることとなりました。嬉しいことに、とっても広い畑です。作業効率を考えると半分の広さでも充分なのですが、5 名の子ども達が思う存分土に触れることを考えるととっても良い広さです。4 月、土を掘り、石灰や腐葉土で土造り。5 月、なす・きゅうり・ししとう・トマト・ゴーヤ・沖縄平豆を植えました。6 月、毎日の水やり、草取り。7 月、いよいよ収穫。採れた野菜は給食でいただいています。



2 歳児のお兄さんたちが水やりを頑張ってくれました。おかげで、小さかった苗がどんどんおおきくなり、花が咲いて実がなりました。

収穫したトマト・きゅうり・なす・ゴーヤを給食で食べました。みんなはどれがおいしかったかな？ゴーヤの苦みはびっくりだったようです。

給食でのメニューは、トマトときゅうりのサラダ・ナス炒め・ゴーヤチャンプルー・きゅうりの冷や汁などでした。

園での様子

〈お散歩〉 野川沿いのお散歩によくいきます。桜が咲いてピンクがきれいな4月、緑になる5月。鴨やサギ、鯉にカメといった動物たちにも会えます。

ちょっと遠出の調布警察署の裏側は、電車を見るときとても良いスポットで、ときどき運転手さんが汽笛を鳴らしてくれたり、車掌さんが手を振ってくれたりします。みんなが大好きな電車は、いつまでも見ていられるみたいです。



〈八雲苑さんと交流〉 近くの八雲苑さんにときどき遊びにいきます。7月5日は「音楽の調べ」に参加しました。フルートの演奏を聴いたあと、阿波踊りを一緒に踊ってきました。ねじりはちまきにたすき、似合ってたね。

〈幼児教室〉 絵本の読みかせ・リトミック・キッズ英語をそれぞれ月に一度行っています。キッズ英語は今年度5月から始まったばかりです。

なんでも吸収できる子供たちは、どの会もとっても楽しそうです。お時間がありましたら一緒に参加してみませんか？

たんぽぽの会

毎年恒例となった「たんぽぽの会」、同窓会です。第1回は手作りぎょうざ教室（中国出身のママ直伝、皮からつくりました。）、第2回は1日カフェ（ベランダでフリーマーケット、お部屋でカフェ）、第3回は、あんこう鍋会（1匹のあんこうを吊るし切りで捌くところから見ました）、第4回は山梨桃狩り体験（桃狩りをしてその場で試食しました。）、第5回は奥多摩山のふるさと村自然体験～クラフト体験・川魚つかみ取り体験（3種類のクラフト体験から1種選びました。川に入ってお魚つかみ取り。焼いてもらって食べました。）第6回は大磯地引網体験。これからも続けていきますが、皆さんからのやってみたいこと、行ってみたいところのリクエストを募集しています。

編集後記

7月22日（土）開催の「たんぽぽの会」。今年度は大磯町のこゆるぎ浜での地引網です。大漁だったかな。みんなお魚に触れたかな。様子は次号にてお伝えいたします。来年の「たんぽぽの会」は平成30年7月21日（土）フルーツ狩りとBBQを予定しております。詳しくはホームページにて告知いたしますのでご確認ください。（<http://www.tanpopo-hoiku.jp>）